

Ⅵ 学部運営計画

1 小学部

(1) 学部目標

『日常生活に必要な基礎的な知識・技能を身に付ける。』

【知識及び技能】

- ア 身の回りの人や物などへの興味・関心を広げ、基本的な生活習慣を身に付ける。
- イ 体を動かし、丈夫な体を作る。

【思考力、判断力、表現力等】

- ア 興味・関心の幅を広げ、自分から取り組む力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

- ア 自分や他人に対する意識を育て、教師や友達と一緒に活動する態度を養う。
- イ 人に伝える経験や伝わる喜びを通して、コミュニケーションの基礎的能力を養う。

(2) ブロック目標

○低学年ブロック

小学部1～3学年の3年間は、学校生活における基礎を形成する時期として押さえる。
また、学校生活に慣れ、日常生活に必要な事柄を身に付けていくことをねらいとする。

○高学年ブロック

小学部4～6学年の3年間は、児童のもてる力をより一層伸ばす時期として押さえる。
また、今まで培った力を基に経験の拡大を図り、自己のもつ力を更に広げることをねらいとする。

(3) 運営方針

- ア 『個別的教育支援計画』や『個別の指導計画』を充実させ、多様な児童の実態をふまえた指導に努める。
- イ 基本的な生活習慣を身に付けるとともに、経験の拡大を図り、中学部、高等部へとつなげる。
- ウ 各学部、寄宿舍、保護者、各関係機関と情報を共有しながら連携を図る。
- エ 問題を解決する力を育て、指導の効果を高めるためにICTを効果的に活用する。
- オ 職員の安全意識を高めるとともに、学習環境の整備に努め、事故防止を図る。
- カ 教職員の相互のつながりを高め、小学部の効果的な運営に努める。
- キ 地域資源を活用した学習活動の充実に努める。

(4) 本年度の重点

- ア 教科等間のつながりとブロック間（低学年と高学年）のつながりを踏まえた指導の実践と検証を行う。
- イ 職員間で意見交換をしながら授業づくりを充実させるとともに、互いに支え合いながら連携を図る。

(5) 指導目標

ア 各教科等を合わせた指導

(ア) 日常生活の指導

日常生活の基本的な習慣を身に付け、集団生活への参加に必要な態度や技能を養うとともに、自分と身近な社会や自然との関わりについて関心を深め、自立的な生活をするための基礎的能力と態度を育てる。

(イ) 生活単元学習

生活上の課題処理や問題解決のための一連の目的活動を組織的に経験することによって、自立的な生活に必要な事柄を実際的・総合的に学習し、生活に必要な力の向上を図る。

(ウ) 遊びの指導

身体活動を活発にし、人との関わりを促し、意欲的に遊びに参加する力を育てる。

イ 教科別の指導

(ア) 国語

具体的な日常生活と結び付け、日常生活に必要な『聞く』『話す』『読む』『書く』などの能力を養うとともに、個々の実態に応じた表現力を育てる。

(イ) 算数

具体的な操作などの活動を通して、日常生活に必要な数量や図形などに関する初歩的な内容を理解する力を育てる。

(ウ) 音楽

表現及び鑑賞の音楽活動を通して、音楽についての興味や関心をもち、楽しむ気持ちを育てるとともに、表現力を高める。

(エ) 図画工作

初歩的な造形活動を通して、造形表現を楽しむ気持ちを育てるとともに、表現力を高める。

(オ) 体育

適切な運動の経験を通して、健康の保持増進と体力の向上を図り、基礎的な運動能力を育てる。

ウ 道徳、外国語活動、特別活動及び自立活動

(ア) 道徳

教育活動全般を通して、約束や決まりを守り、友達や身近な人とより良く生活できる力を育てる。

(イ) 外国語活動

外国語によるコミュニケーションにおける見方や考え方を働かせ、外国語による聞く、話す、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションの基礎となる資質や能力を育てる。

(ウ) 特別活動

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

(エ) 自立活動

- a 児童の障がいの状態や発達段階、特性等の実態を十分に考慮し、一人一人に応じた課題を設定し、教育活動全般の中で課題の解決に努める。
- b 特別な支援が必要な児童については、保護者や関係機関と連携し、教育課程の中で自立活動を設定した指導を行う。

(6) 業務分担と役割

ア 基本的なおさえ

- (ア) 学級経営は指導グループの担任・副担任で行い、学年・ブロック間で連携しながら指導体制を整える。
- (イ) 学部全体を二つのブロック(低学年ブロック、高学年ブロック)で構成し、各ブロック長を中心にブロック運営をする。
- (ウ) 各学級経営や学習指導、分掌業務等の調整を図りながら、一人一人が過度な負担にならないように配慮する。

イ 各教科等及び各教科等を合わせた指導の担当者

指導形態	低学年ブロック (ブロック長：鈴木)	高学年ブロック (ブロック長：島村)
日常生活の指導	各担任	
生活単元学習	鈴木・宮本・長尾	島村
遊びの指導	本間・三田村・佐藤	
国語・算数	各担任	
音楽	鈴木・本間・長尾	鶴間、山元
図画工作		竹内、横山、長澤
体育	吉村・堀田・宮本	大塚、吉川、島村
道徳	各担任(道徳教育推進教師：富樫)	
自立活動	各担任	
特別活動	各担任	
外国語活動	各担任	

ウ 各行事等

行事名	日程		担 当	
交通安全教室	5/15(金)		竹内	鶴間
運動会	6/12(金)	*	宮本・堀田 吉村	大塚、吉川 島村
美唄東小学校との交流	10/ 29(木)		白井	富樫
見学旅行	9/10(木)～ 9/11(金)			島村・吉川 長澤・大塚
宿泊研修	9/17(木)～ 9/18(金)			鶴間・竹内
学習発表会	10/16(金)	*	鈴木・本間 長尾	鶴間、山元
A L T 交流	12 月、2 月		佐藤・鈴木	島村、山元

*：小野（基本原案立案及び両ブロックの連絡・調整）

エ 学部集会等

主 な 内 容	日 程	担 当	
5 月（新転入生歓迎会）	5/20(水)	三田村	竹内
7 月（頑張り発表会）	7/ 2(木)	鈴木	大塚
10 月（泊学習報告会）	10/ 2(金)	堀田	吉川
3 月（卒業を祝う会）	3/2(火)	本間	山元

オ 各種委員会等

【特別委員会】			
運営委員会	小野・富樫 大塚・吉川	教育課程検討委員会	富樫・小野
衛生委員会	大塚・佐藤	学校保健・給食委員会	大塚
防災委員会	竹内	校内教育支援委員会	白井・富樫 小野
入退舎検討委員会	小野	スクールバス運行委員会	小野・竹内 道順
医療的ケア委員会	小野	生徒指導委員会	竹内・小野 白井
【特別会議】			
総務調整会議	小野		
【その他】			
P T A 事務局	小野	学校運営協議会 (CS) 事務局	小野
同窓会事務局	白井・山元 吉村・本間	ドライバー協会	堀田
親睦会	白井・竹内		